

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農村整備課

担当名：企画担当

内線：4346

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B48	土地改良事業計画等調査		一般会計	農林水産業費	農地費	農地総務費	土地改良事業計画等調査費		
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	農業基盤整備調査実施要領			宣言項目	09 儲かる農業の推進		
					分野施策	040936 農業の担い手育成と生産基盤の強化			
1 事業概要 農業農村整備事業の計画的、効率的な実施を図るために、必要な調査及び計画の策定等を行う。			5 事業説明						
(1) 農業基盤整備事業調査 △ 520千円 委託契約請負差金及び事務費の節減による減額。			(1) 事業内容 ア 農業基盤整備事業調査 △ 520千円 農業農村整備事業の実施にあたり、事業計画の詳細を検討しながら事業計画書の作成を行うとともに事業費並びに投資効果の算定を行う。						
(2) 農業基盤整備基礎調査 △ 4,227千円 委託契約請負差金及び事務費の節減による減額。			イ 農業基盤整備基礎調査 △ 4,227千円 事業調査に向けての調査区域の基礎諸元・土地利用状況を調査把握するとともに、事業の実施可能性について検討する。						
(3) 埼玉型ほ場整備実施計画策定 △ 1,657千円 委託契約請負差金及び事務費の節減による減額。			ウ 埼玉型ほ場整備実施計画策定 △ 1,657千円 ほ場整備を迅速かつ低コストに行う「埼玉型ほ場整備事業」の実施にあたり、事業計画書の作成を行う。						
2 事業主体及び負担区分 事業主体：県 負担区分：(1)(県1/2・地元1/2) (2)(県1/2・地元1/2)(県10/10)(国1/2・県1/2) (3)(県1/2・地元1/2)			(2) 事業計画 ア 農業基盤整備事業調査： 4地区(当初) 4地区(補正後) イ 農業基盤整備基礎調査： 6地区・4調査(当初) 4地区・4調査(補正後) ウ 埼玉型ほ場整備実施計画策定： 4地区(当初) 3地区(補正後)						
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果 ほ場の整備や農業水利施設の整備等の農業生産基盤整備を推進し、農業生産を支える良好な営農条件を確保する。農業用水を安定的に確保することで、農業生産の向上のみならず県土の保全を図る。 (埼玉農林業・農山村振興ビジョン:ほ場整備実施面積目標値22,770ha(平成32年度末))						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.4人=32,300千円			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 関係市町及び関係土地改良区等と連携し、地元の合意形成を図る。						
			(5) その他 過去に整備した地区の状況について確認調査を実施するとともに、区画拡大等を行うべき農地の賦存量を把握するため「農業基盤整備状況調査」を実施する。						
			(6) 補正予算の概要 ア 農業基盤整備事業調査：委託契約請負差金及び事務費の節減による減額。 イ 農業基盤情報基礎調査：委託契約請負差金及び事務費の節減による減額。 ウ 埼玉型ほ場整備実施計画策定：委託契約請負差金及び事務費の節減による減額。						
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△6,404	国庫支出金	分担金・負担金					△3,353	57,631
現計額	64,035	1,800	26,329					35,906	